

平成 30 年 12 月期(第 56 期) 決算のご報告

売上高 9.8%増 2,000 億円を突破、経常利益 0.4%増

平成 30 年(2018)12 月期(第 56 期) 経営成績

	第 55 期(前期)		第 56 期(当期)				
	実績	率	当初予算	修正後予算	実績	率	前年比
売上高	1,950 億 96 百万円	—	2,100 億円	2,130 億円	2,142 億 97 百万円	—	+9.8%
売上総利益	413 億 90 百万円	21.2%	443 億円	450 億円	454 億 91 百万円	21.2%	+9.9%
販売費及び一般管理費	271 億 14 百万円	13.9%	310 億円	314 億円	311 億 27 百万円	14.5%	+14.8%
営業利益	142 億 76 百万円	7.3%	133 億円	136 億円	143 億 64 百万円	6.7%	+0.6%
経常利益	145 億 81 百万円	7.5%	135 億 50 百万円	138 億 50 百万円	146 億 42 百万円	6.8%	+0.4%
当期純利益	101 億 73 百万円	5.2%	90 億 50 百万円	93 億円	97 億 22 百万円	4.5%	△4.4%
1 株当たり当期純利益	154 円 28 銭	—	137 円 23 銭	141 円 03 銭	147 円 44 銭	—	△6 円 84 銭
1 株当たり配当金	39 円	—	34 円 50 銭	35 円 50 銭	37 円	—	△2 円
PB 商品売上高	401 億 44 百万円	20.6%	430 億円	430 億円	435 億 96 百万円	20.3%	+8.6%
設備投資額	144 億 23 百万円	—	197 億円	188 億 33 百万円	171 億 46 百万円	—	+27 億 23 百万円

販売ルート別実績

	売上高		売上総利益率	
	実績	前年比	率	前年比
ファクトリールート	1,691 億 22 百万円	+7.4%	20.8%	△0.1pt
e ビジネスルート	307 億 45 百万円	+26.1%	25.2%	△0.1pt
ホームセンタールート	134 億 66 百万円	+8.6%	17.9%	+0.4pt
その他(海外など)	9 億 63 百万円	+5.3%	20.2%	+0.8pt
全社合計	2,142 億 97 百万円	+9.8%	21.2%	—

売上高 **2,142 億 97 百万円 / 前年比+9.8%**

平成 30 年(2018)新規取扱商品の売上高は 82 億円です。 ()前年比

(1)ファクトリールート 1,691 億 22 百万円(+7.4%/+117 億円)

(2)e ビジネスルート 307 億 45 百万円(+26.1%/+63.6 億円)

{ 通販企業向け 234 億円(+29.1%/+52.8 億円)
 MRO サプライ 72 億円(+17.5%/+10.8 億円)

⇒電子購買向けの販売。接続企業数 312 社(+10 社)、接続工場数 1,057 工場(+65 工場)

(3)ホームセンタールート 134 億 66 百万円(+8.6%/+10.6 億円)

プロショップへの売上高 19.3 億円(+18.8%/+3 億円)

売上総利益 **454 億 91 百万円(+9.9%) / 売上総利益率 21.2%(+0.0 ポイント)** ()前年比

以下の要因のミックスにより売上総利益率は前年と同程度となりました。

【利益率上昇要因】

(1)ナショナル・ブランド(NB)商品粗利率 第 55 期 17.4% → 第 56 期 17.5% 0.1 ポイント上昇

【利益率減少要因】

(1)トラスコ オレンジブックの制作費用増加(+2 億円)により主にファクトリールートの利益率が△0.1 ポイント低下

(2)商品の価格改定の遅れにより、e ビジネスルートの利益率が△0.1 ポイント低下

販売費及び一般管理費 311 億 27 百万円／前年比+14.8%(約 40 億円増加、うち約 31 億円は以下が要因)()前年比

販管費の増減要因(増加額順)

(1)運賃荷造費 55 億 84 百万円(+19.1%/+8.9 億円)

①路線便出荷料・・・売上拡大による路線便の出荷量増加の影響(約+3.5 億円)

路線便の運賃値上による影響 (約+4.0 億円)

②備車料(契約配達便)・・・値上げ、売上増加に伴うスポット的な増便、便の大型化の影響など(約+0.6 億円)

(2)減価償却費 36 億 14 百万円(+31.5%/+8.6 億円)

主な増加内訳:プラネット埼玉建物、電気照明設備、物流機器など(5.2 億円)、トラスコ 商品データベース「ステラ」リプレイス(1.2 億円)、商品検索サイト「トラスコ オレンジブック.Com」リプレイス(1.2 億円)など。

(3)給与及び賞与 122 億 84 百万円 (+7.6%/+8.6 億円)

①社員給与及び賞与(+4.4 億円)・・・89 名増加。残業代は前年比約+0.5 億円。2018 年度新卒社員 118 名入社。

②パートタイマー給与及び賞与(+2.7 億円)・・・62 名増加。内、プラネット埼玉向け 43 名。

(4)広告宣伝費 6 億 46 百万円(+84.3%/+2.9 億円)

昨年 10 月放映開始の TV 東京「TRUSCO 知られざるガリバー」番組提供による増加。

(5)支払手数料 16 億 7 百万円(+22.1%/+2.9 億円)

商品検索サイト「トラスコ オレンジブック.Com」、商品データベース「ステラ」、ネット通販企業様とのデータ連携、物流機器導入などにより、システム等の保守点検費が増加。

(6)消耗品費 7 億 38 百万円(+40.3%/+2.1 億円)

プラネット埼玉稼働に伴う備品(コンテナ・台車等など)の費用。

(7)賞与引当金繰入額 62 百万円(△84.5%/△3 億 37 百万円)

支給条件未達により、業績連動型賞与の支給が発生せず費用減少。

その他減益の要因 ※()前年比

以下の要因で、当期純利益に前年比△6.2 億円の影響がありました。

(1)特別損失:①建替え中の「プラネット南関東」撤去費用を固定資産除却損として計上。(2 億 7 百万円)

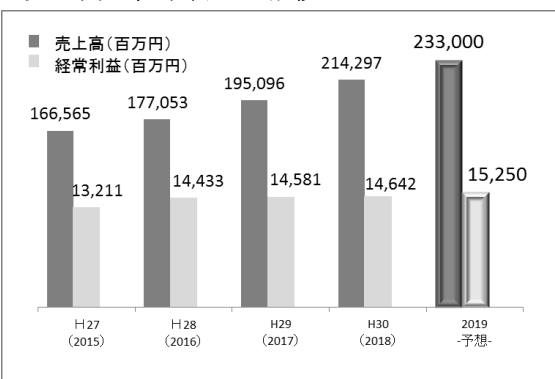
②ストックセンターへの建替え進行中の「旧豊橋支店」建物の減損損失を計上。(86 百万円)

(2)法人税 :第 55 期は税制優遇措置(所得拡大促進税制)などが適用され、当期純利益にプラスの影響がありました。今期 第 56 期の適用はありません。(3 億 30 百万円)

2019 年 12 月期(第 57 期)業績予想(非連結)

	金額	率	前年比
売上高	2,330 億円	-	+8.7%
売上総利益	493 億円	21.2%	+8.4%
販売費及び一般管理費	343 億円	14.7%	+10.2%
営業利益	150 億円	6.4%	+4.4%
経常利益	152 億 50 百万円	6.5%	+4.2%
当期純利益	103 億円	4.4%	+5.9%
1 株当たり当期純利益	156 円 19 銭	-	+8 円 75 銭
PB 商品売上高	470 億円	20.2%	+7.8%
設備投資額	200 億 12 百万円	-	+24 億 94 百万円

■売上高・経常利益の推移



販売ルート別予算

	売上高		売上総利益率	
	金額	前年比	率	前年比
ファクトリールート	1,810 億円	+7.0%	20.7%	△0.1pt
eビジネスルート	360 億円	+17.1%	25.0%	△0.2pt
ホームセンタールート	148 億円	+9.9%	17.6%	△0.3pt
その他(海外など)	12 億円	+24.5%	20.0%	△0.2pt
全社合計	2,330 億円	+8.7%	21.2%	-

1、販売費及び一般管理費増加の主な理由について

前年比+10.2%/約 31 億円増加予定。内 25.5 億円は以下が要因です。

主な増加要因 ()前年比

(1)減価償却費の増加(約+12.6 億円)

主な増加内容

①プラネット埼玉 (約+3.4 億円)・・・建物 3 か月分、マテハン設備 9 か月分が増加

②EC サイト「トラスコ オレンジブック.Com」(約+2.6 億円)・・・8 か月分が増加

③第 57 期の新規設備投資 (約+3.7 億円)・・・プラネット東海・東関東・神戸・北関東・埼玉のマテハン設備、建物

④第 57 期の新規稼働システム (約+2 億円)・・・商品検索システム「AI オレンジレスキュー」など

(2)運賃荷造り費の増加(約 7.4 億円)

出荷量の増加及び、運賃値上げにより増加。

(3)支払手数料の増加(約+5.5 億円)

物流センターへのマテハン設備導入に伴う保守点検費用などの増加。

※その他、人件費については 4%程度の増加を見込んでいます。

2、連結決算開始のお知らせ

当社は、2010 年 9 月にタイに現地法人「トラスコナカヤマ タイランド」を、2015 年 1 月にインドネシアに現地法人「トラスコナカヤマ インドネシア」をそれぞれ設立いたしております。

当社業績に与える影響が軽微であったことから 2018 年 12 月期までは非連結子会社としていたものの、今後、資産、損益等の重要性が増すことが予想されることから、2019 年 12 月期よりそれぞれを連結の範囲に含め連結決算へ移行いたします。

第 57 期連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	233,294	14,929	15,179	10,254	155 円 49 銭

【ご参考】各社単体の通期業績予想

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
親会社	トラスコ中山(株)	233,000	15,000	15,250	10,300	156 円 19 銭
子会社	トラスコナカヤマ タイランド	700	14	14	10	-
子会社	トラスコナカヤマ インドネシア	309	△63	△63	△63	-

※1. 子会社各社の業績予想は、現地通貨単位での予想値を直近の為替レートにより円換算しております。

2. 連結業績予想は、親会社から子会社への商品販売を内部取引として消去する等の連結調整を行っております。

MEMO